

# 報告と対話のつどい

開始までしばらくお待ちください。  
今回はFacebookでライブ配信もします。

2022年3月27日(日)

14時～15時30分

千鳥苑・大広間

福岡県古賀市議

ぬま健司



FBぬまけんじ

最近、三重県名張市の取組を知りました  
亀井市長は私と同じ年でした

こんなに素晴らしいことを  
実現している自治体があるんだ！

古賀市のまちづくりと  
何が違うんだろう？

# 三重県名張市の「行政参加のまちづくり」

単独市制・財政破綻寸前

総合計画 福祉の理想郷プラン

共生社会 心通うコミュニティ

従来の補助金廃止 ゆめづくり地域予算制度  
(2003年・小学校区単位)

まちの保健室 地域包括の下にランチ  
社会福祉士、看護師

リンクワーカー

声を出せない人々 社会とのつながり処方



名張市  
亀井利克市長  
(2002年4月～)

## 三重県名張市 地域に関する予算

合併めぐる住民投票で  
70%合併反対。これまでの  
補助金は出せない

### 「ゆめづくり地域予算制度」

- 市内15地域（小学校区）に
- 人口割と均等割で交付金
- 各地域の住民組織に運営をまかせる

## 古賀市 地域に関する予算

校区コミュニティに関する  
方針を転換

- ①区長・組長謝礼 4148万1千円
- ②地域づくりアドバイザー委託 154万円  
70万円、2ヶ所
- ③コミュニティ活動補助金 200万円  
単独実施事業 上限24万円、3団体  
協働実施事業 上限64万円、2団体
- ④自治会統合型交付金 1682万円
- ⑤校区まちづくり活動事業交付金  
444万円

## 三重県名張市 地域包括支援センター

- 中学校区単位に反対
- 地域包括支援センターのもとに**小学校区単位**（**15**）に**ランチ**を置く。社会福祉士、看護師を配置。
- 「**まちの保健室**」（2003年から開始。3年間で全小学校に配置）
- 「**名張版ネウボラ**」（2014年から）

## 古賀市 地域包括支援センター

- ① 古賀中校区（聖恵病院内）  
**第1地域包括支援センター**
- ② 古賀北中校区（千鳥苑内）  
**第2地域包括支援センター**  
千鳥苑が名張市の「まちの保健室」に該当するのでは
- ③ 古賀東中校区（青柳）  
**第3地域包括支援センター**
- ④ 基幹型  
（サンコスモ・福祉課）

# 三重県名張市の「まちの保健室」

すべての小学校区単位に整備

**地域共生社会** 命の格差や健康の格差があってはならない

総合相談(介護・生活・子育て・孤立等)  
訪問・電話・来所

介護予防教室  
高齢者サロン

健康づくり  
健診・教室

子育てサロン

見守り  
訪問・電話

地域づくり組織・民生委員・  
児童委員等との連携

チャイルドパートナー業務  
(妊娠出産時の身近な相談)

# 地域支え合いセンター構想

まちづくり推進課

サンコスモ

教育委員会

地域包括支援  
センター

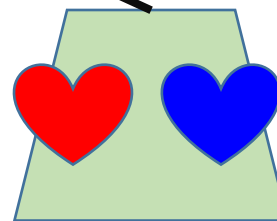
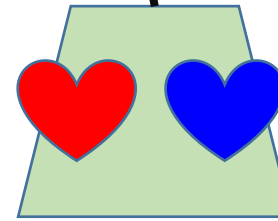
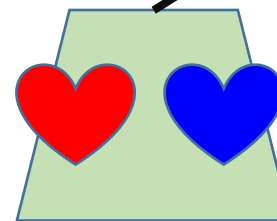
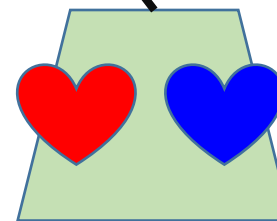
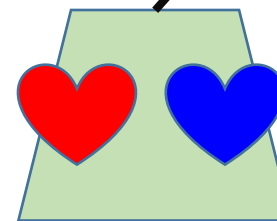
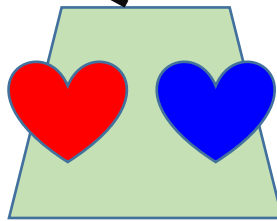
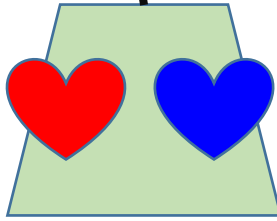
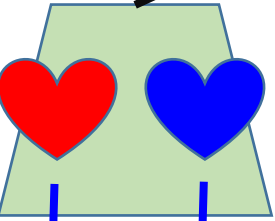
地域包括支援  
センター

地域包括支援  
センター

CSW

コミュニティソーシャルワーカー

CSW



地区担当保健師

地域推進員

地域包括ケア会議

自治会、コミュニティ、健康づくり推進員、食生活改善推進員  
医療、介護、福祉、子育て、コミュニティソーシャルワーカー

公民館

公民館

公民館

公民館



# 予算審査特別委員会



# 予算審査特別委員会



## 予算審査特別委員会

薬王寺インキュベーションについて  
市長の見解を求めました  
2022年3月14日（月）



第1回定例会



第1回定例会



一般質問

千鳥苑等の「移転・廃止」について  
市長の見解を求めました  
2022年3月16日（水）

第15号議案



1番 奴間 健司 議員

第15号議案



13番 森本 義征 議員

## 予算に対する討論

「快生館」、「あすなる教室」、古賀駅西口、  
AIオンデマンドバスについて指摘

2022年3月22日（火）

第15号議案 令和4年度古賀市一般会計予算

予算  
規模

- 前年度比10.4%増の248億7540万8千円  
過去最大規模
- 3月補正の繰越明許14億8700万円を加えると  
実質予算規模は263億6200万円

大事業

- ①海津木 汚泥再生処理センターの建設工事費  
約14億6000万円
- ②学校施設 北中大規模改造第2期工事、東中大規模改造  
工事、東小、西小、花鶴小のトイレ改修等  
5億4594万円
- ③コロナ対策 新型コロナワクチン接種2億6700万円  
関連予算合わせて5億6614万円

## 2022年度予算に対する会派・友和の指摘事項

事業名	概 要	指摘事項
<p>薬王寺「快生館」インキュベーション促進事業費 7320万1千円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●累計予算額は<b>2億1063万8千円</b> (2020年度5200万円、2021年度8543万7千円)</li> <li>●市長は市費負担が少ないことを強調</li> <li>●公益性や見通しについては疑問</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サテライトオフィス等誘致促進条例（仮称）を整備し、その目的や市の支援措置等の根拠を明確にすること</li> <li>●指定管理者制度に準じた設置・管理・運営に係る条例等のルールを定めること</li> </ul>
<p>介護予防センター内部改修工事設計委託 257万5千円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>米多比児童館、あすなる教室の移転を前提</b></li> <li>●市長答弁「廃止を検討する施設として挙げたのであり廃止を決定した事実はない」と矛盾</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●あすなる教室、米多比児童館については関係者、利用者との話し合い、安全確保が整うまで移転を行わないこと</li> </ul>
<p>AIオンデマンドバス <b>3306万9千円</b> 運行委託1286万6千円、運行支援委託2020万3千円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>花鶴ヶ丘と日吉台で今年10月から実証運行</b></li> <li>●公共交通問題に対する市民の期待は大きい</li> <li>●実証運行が多くの人に利用されることが大事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●エリア内・外のミーティングポイントを現計画案より増設すること</li> <li>●会員登録がスムーズに進むよう具体的対策を講じること</li> </ul>
<p>古賀駅西口エリアの本質的再生 拠点形成事業補助金 4818万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●累計予算額は<b>9460万円</b>（債務負担行為、拠点形成補助、空き店舗改修補助）</li> <li>●テナントミックスを条件に、拠点形成の規模が当初の2千万円から6千万円に増額</li> <li>●古賀駅西口の活性化は長年の課題、正念場</li> <li>●多額の公費投入、補助金の在り方に疑問も</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多額の公金投入の意義や見通しを絶えず市民に明らかにすること</li> <li>●商工会や地域住民と連携し市民が期待する多様なニーズに応える場をめざし、地域との繋がりを大切に、生活を支える西口エリアへの発展を図ること</li> </ul>

オンライン委員会対応

議会基本条例、委員会条例、会議規則改正

ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、  
恒久平和を求める決議

賛成全員で可決

# ワクチン接種・古賀市の状況

3月1日時点

	全対象者 12歳以上	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90 以上
1回 接種済	87%	76.5%	79.8%	80.4%	86.3%	88.9%	92.8%	94.2%	93.6%	90.0%
2回 接種済	86.3%	74.6%	78.3%	79.4%	85.6%	88.4%	92.5%	93.9%	93.0%	89.1%
3回 接種済	34.5%	1.4%	6.8%	7.7%	10.5%	15.4%	57.3%	81.5%	74.1%	61.7%
3月26日	18人	9人	5人	0人	3人	1人	0人	0人	0人	0人
3月25日	24人	6人	3人	2人	5人	0人	0人	0人	3人	5人
3月24日	18人	11人	1人	2人	3人	1人	0人	0人	0人	0人
3月23日	8人	3人	0人	2人	1人	0人	0人	1人	1人	0人
3月22日	11人	5人	0人	1人	2人	1人	0人	0人	1人	1人
5日間計	79人	34人	9人	7人	14人	3人	0人	1人	5人	6人

千鳥苑  
市民体育館  
「移転・廃止」

自律的に目標定め、  
主体的に策定した

庁内議論は十分  
会議録は検証可能

千鳥苑の今の価値は  
認める、大前提

公共施設の総量の  
適正化は私の職責

市民の理解・納得と言っても多様な意見  
全員とはならない、政治家が存在する意義

今後10年で危険になる、廃止が強く聞こえるが  
建替、民間移譲、民間共同など考える（副市長）



千鳥苑、市民体育館等の「移転・廃止」

千鳥苑は  
なくなるの？

# 公共施設等総合管理計画【第1期アクションプラン】

2014年4月  
総務大臣通知・策定要請

2060年までの40年間に総延べ床面積を約2割圧縮  
コスト面では約54億7千万円の削減

2017年3月策定

第1期アクションプラン:2021年度～2030年度

2021年8月原案

2022年1月決定

施設名	面積 m <sup>2</sup>	機能	建物	備考
市民体育館				
クロスハル				
米多比児童館				
あすなろ教				
市民活動			廃止を検討	
千鳥苑	1546	移転を検討	廃止を検討	2022年度に築45年

3.46%

計画期間内に、  
関係団体と協議を行い、  
施設の方向性について  
明らかにする

# 千鳥苑等の「移転・廃止」

田辺市長の答弁

(2月25日の本会議)

「廃止」を検討する施設を  
挙げたのであり、「廃止」  
を決定した事実はない

# 千鳥苑等の「移転・廃止」

## 田辺市長の発言

- ① 明日なくなる、来年なくなるというわけではない
- ② 数年で結論を得て、10年後には次の段階に動けるように早め早めで提示した

千鳥苑、市民体育館等の「移転・廃止」

なぜ

千鳥苑なの？

本  
部  
会  
議

本  
部  
会  
議

本  
部  
会  
議

本  
部  
会  
議

本  
部  
会  
議

本  
部  
会  
議

本  
部  
会  
議

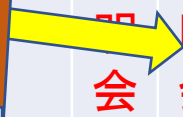
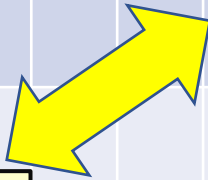
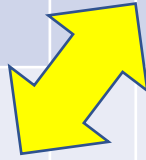
本  
部  
会  
議

本  
部  
会  
議

本  
部  
会  
議

本  
部  
会  
議

1月



1月

●作業部会で検討し5月方向性  
●6月審議会、議会公表  
(1年以上遅れる)

●個別  
を決定  
家

8月

●第1期  
プラン  
原案

●AP  
どこで決めたか？

2月

●AP  
(案)

第5次基本構想  
審議会  
基本構想案は6月  
答申は8月

審議会

7月

審議会

答申

8月  
総務

説明会要望

基本構想案の議会審議

基本構想案の議会審議

文政報告

●APに「協議」を追加修正

体育館説明会

●市長決裁でAPを確定

千鳥苑説明会

パブコメ

●廃止は決定した事実はない

コロナ禍  
計画作成

令和2年度第1回  
公共施設マネジメント本部会議  
要点筆記

2020年8月8日

# 千鳥苑

- ⑤機能は公共施設として維持すると、中村市長は公言している。
- ⑥大広間、娯楽の施設があるか。

「移転・廃止」とした  
理由は確認できない

○協議内容

(1) 対象施設について

個別施設の対象については提案通りでよい。

(2) 各施設について

市民体育館

- ①
- ②
- ③
- ④

クロスバル古賀

① R4まで指定管理期間なのでR3には指定管理先に今後継続するのかどうかを説明しなければならないため、結論を早く出さなければならない。

- ②

千鳥苑

- ①
- ②
- ③
- ④

⑤機能は公共施設として維持すると、中村市長は公言している。

⑥大広間、娯楽の施設があるか。

千鳥苑、市民体育館等の「移転・廃止」

2割削減すれば  
うまくいくの？



# 「コロナ禍の自治体計画」

## 大森彌さんの指摘

(東京大学名誉教授)

国による行政計画の策定要請の増加が自治体行政の総合性を阻害する一因となっていることは否定しがたい

# 「コロナ禍の自治体計画」

## 今井照さんの指摘

(地方自治総合研究所主任研究員)

- 総合性・計画性が損なわれるか、逆に形式的・実利的に（国が要請するままに）机上で策定することになる
- できるだけ手を抜き、地域社会や市民生活の切実性に応じた政策を最優先

# 公共施設総合管理計画に係るQ & A

2018年2月

更新費用や財  
源見込を試算  
するとほとん  
どの施設を廃  
止しなければ  
ならない

- 財源見込はあくまで試算であり、収支は均衡している必要はない
- 施設の廃止による更新費だけで解決を図る必要はなく、維持管理費の削減や人件費の削減など行政改革の推進により、公共施設等の更新費用に充てる財源を拡大する等の対応を想定し、計画を策定することも考えられる

# 公共施設マネジメント推進本部会議

(2022年2月17日)

市長、副市長、教育長、各部長、総務課長、人事  
秘書課長、経営戦略課長、財政課長、管財課長

- 面積の大きな施設を廃止しなければ  
2割削減は難しい
- 現在の試算でも6億6千万円の不足が見込まれ、市民体育館、千鳥苑の廃止が実現しても将来世代の負担が大きい

# 千鳥苑に関するお金の話し

指定管理料 2019年～2023年	2684万円/年（市→社会福祉協議会） （2019年：38円/人・月）	
工事費 （10万円以上、市負担）	2021年 2018年 2017年 2014年	180万円 1200万円（空調更新） 200万円（防水工事） 1000万円（耐震工事、LED）
利用料金（入館料150円、各部屋の利用料）	2020年 2019年	330万円（2万7千人） 520万円（4万7千人）
公共施設総合管理計画におけるコスト（国が示すソフトによる試算）	<b>建替</b> $1,546 \text{ m}^2 \times 36 \text{ 万円/m}^2 = 5 \text{ 億 } 5.656 \text{ 万円}$ <b>大規模改修</b> $1,546 \text{ m}^2 \times 20 \text{ 万円/m}^2 = 3 \text{ 億 } 920 \text{ 万円}$	

千鳥苑、市民体育館等の「移転・廃止」

機能とは？

移転とは？

結核療養所 3施設  
1938年・昭和13年

# 結核療養所

24年間

福岡東病院に統合  
1962年・昭和37年

# 福岡東病院

16年間

千鳥苑 竣工  
1978年・昭和53年

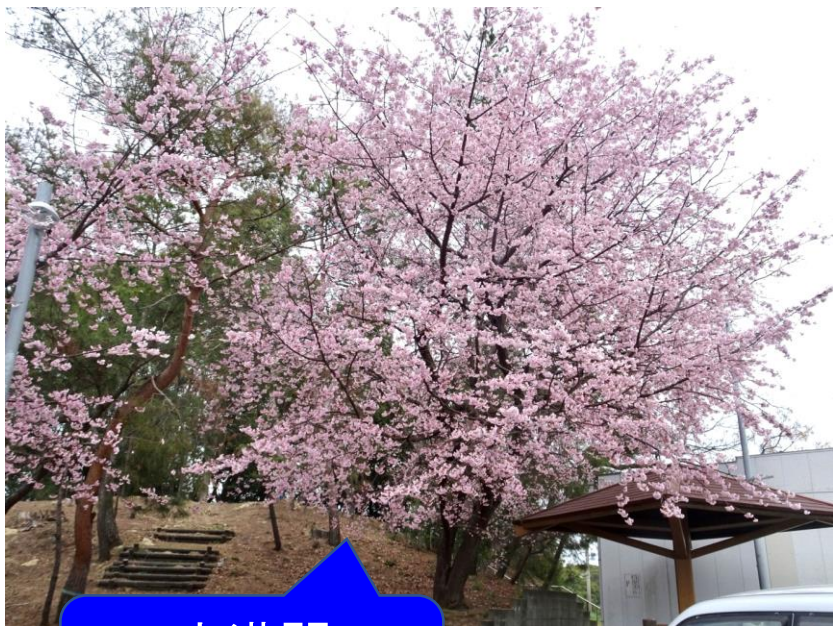
43年間  
の蓄積

# 千鳥苑

社会福祉センター

「移転・廃止」案

2021年・令和3年



いま満開の  
河津桜



食事コーナー



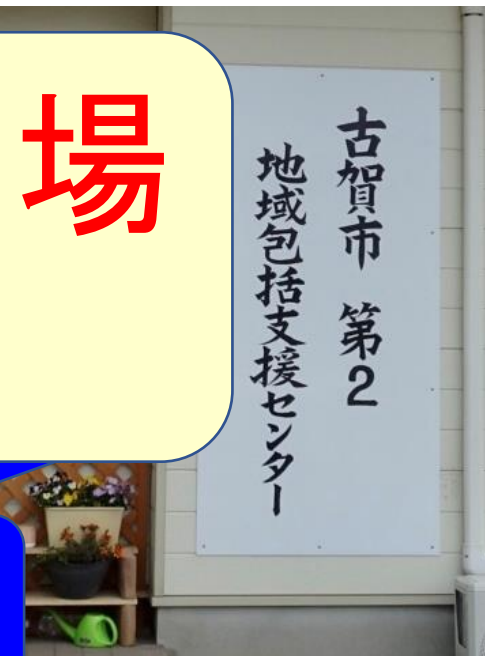
将棋・囲碁・マージャン  
を楽しむ方も

# 千鳥苑は笑顔になる場 息抜き、生き抜く



入館料150円  
でお風呂にも入れます

第2包括支援センター  
隣には「しゃんしゃん」

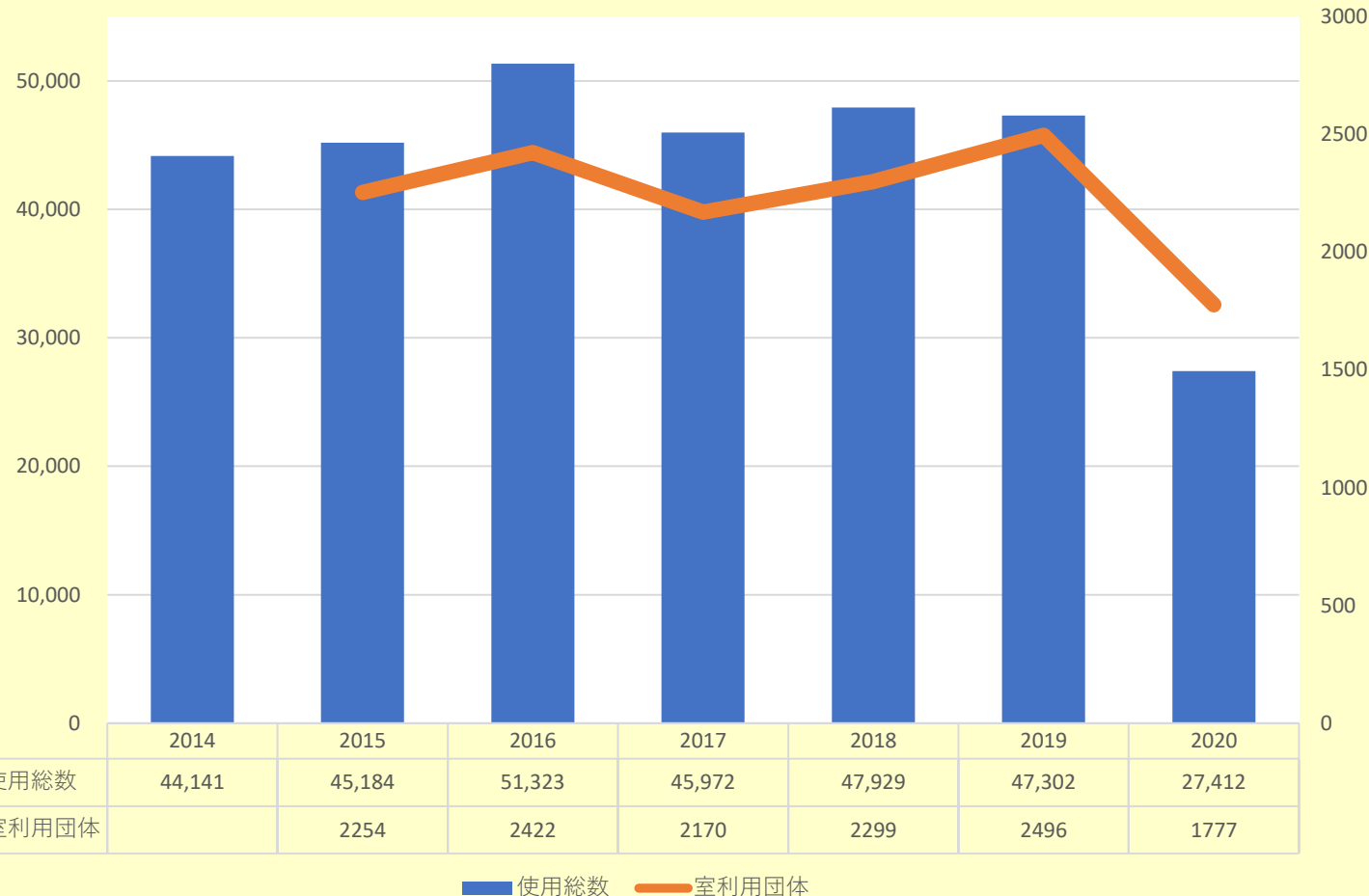




# 千鳥苑

年間4万人から5万人の利用者

千鳥苑・利用者総数と室利用団体数



高齢者の居場所

コミュニティの場

こどもの利用

送迎バスの活用

避難所の役割

包括支援モデル  
共生社会の拠点

千鳥苑、市民体育館等の「移転・廃止」

どうしたら  
いいいの？

# 公共施設等総合管理計画策定の指針

2014年4月22日

まちづくりの在り方に関わ

既存利用者の利便性損なわれる  
策定過程で公表することは難しい

審議会、パブコメを行った

(総務部長)

策定することが望ましい

# 公共施設マネジメント推進審議会の答申

2021年8月19日

あす  
なる

不登校の児童生徒が通うことを考慮し、**安全・安心に配慮して検討**すること

市 民  
体育館

市街地に立地していること、利用者が多いことから、機能の移転・建物の廃止については**利用者や関係団体に十分配慮して検討**すること

千鳥苑

グラウンドや介護予防施設など様々な施設を併設しているため、機能の移転については、**利用者や関係団体に十分配慮しながら検討**すること

# 「千鳥苑存続を求める要望書」

2022年2月8日提出

古賀北中校区の全区長、コミュニティ会長20人連名

- ① **なぜ、市民説明会（1月21日）の前に公共施設等総合管理計画・第I期アクションプランを正式に決定したのか。**
  - 第5次総合計画の「基本構想の推進のための指針」に反する
- ② **どのようなプロセスを経て「廃止」方針を決定したのか。**
  - 財政状況や建物の老朽化だけで決定したのではないか
- ③ **千鳥苑を廃止して、どのように地域活動を充実させ、第5次総合計画のまちづくりを実現するのか。**
  - 第5次総合計画に「地域福祉の推進と包括的支援の充実」を掲げている

署名

メール

葉書

計画見直し  
管理運営改善  
民間との協働